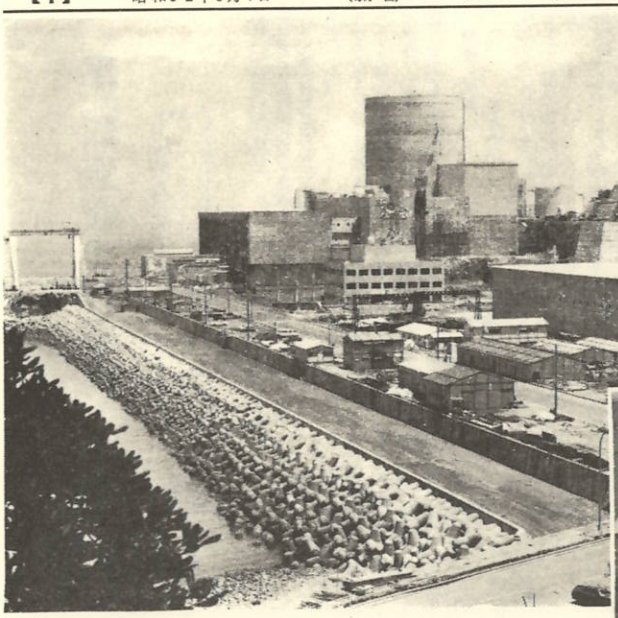
広報伊方町

発行所 愛媛県西宇和郡 伊方町
編集 町長公室
印刷所 尾上印刷所 八幡浜市天神通 電話 ⑥0091番

伊方発電所 〝原子の灯〟ともる

みなさんの家庭・工場へ送電



▲原子力発電所全景

スイッチが押され送電開始▶

四国電力の伊方原子力発電所（九町越）一号機＝電気出力五十六万六千キロワット＝に待望の〝原子の灯〟がともり、試験送電が開始されました。

十二月十七日夜半原子炉燃料装荷を終えてから各種の試験が実施され一月二十九日初臨界に成功。

少しづつ出力アップを行い二月十七日午後七時に出力十万キロワットとなり、四国で初の原子炉を使ってみなさんの家庭や工場に電気が流されました。（南予地方一帯）

また二月下旬から三月上旬まで出力三十五％まで上げ、テストを繰りかえし、三月中旬には出力五十％、つづいて出力七十五％と上昇させる計画で、この間発電を一時ストップして点検調査するなどしますが、発電中は送電されます。

二月十七日の送電開始をもって試験送電が断続的とはいえ事実上操業がはじまったわけですが、四国電力としては、できるだけテスト期間を長くおき万全を期する方針のようです。

営業運転は、当初の計画ではことしの四月からでしたが、予定より三カ月遅れ、本格的な営業運転は七月です。

昭和四十四年七月町議会で原子力発電所誘致促進決議を行ってから七年半余の歳月が流れ、ここに記念すべき原子の灯が送電されたわけですが、これひとえに町民のみなさんのあたたかいご理解とご協力あってのことです。

こんごは、〝四国で唯一の原子力発電所のある町〟として町民の英知を結集して調和のとれた明るい町づくりにはげまなくてはいけません。

交通災害共済―家族そろって加入を

ことしも交通災害共済に加入する時期がやってまいりました。

交通事故によるいたましい犠牲者は相変らず多く、悲劇はくりかえされています。

あなたまたは、あなたの家族が交通事故にあわない保障は何もありません。いつどこでだれが事故にあうかわからないのです。

万一の事故に備え家族ぐるみで加入しましょう。

この交通災害共済制度は、昭和四十四年四月から発足しているもので、交通災害を受けた場合、お互いが助け合うため少額の掛金で見舞金をだすというものです。

加入者資格は

本町に居住し、住民基本台帳に記録されている人、または外国人登録されている人。

共済掛金は

一人年額　大人　六〇〇円
　　中学生以下　二五〇円

共済期間は

昭和五十二年四月一日から昭和五十三年三月三十一日まで。

途中加入者は、加入した日の翌日から残りの期間までで、この場合、掛金は同じですから早い期間に加入されることが得策です。

加入申込・問い合せ

ことしも例年のように加入推進のため役場職員が各部落まわりを行ないますので、掛金とともに加入申込みをしてください。

なお、申込みはいつでも結構なわけですが、当日都合で加入もれとなった場合は役場町長公室、または町見支所に申込み願います。

くわしいことのお問い合せは町長公室へ。

災害見舞金

大きくアップ

ことしから、つぎの表のように見舞金が大きくアップされました。

見舞金の請求は

見舞金の請求手続きなどに必要な書類は町長公室に準備していますので、加入者が事故でケガなどされた場合は申し出ください。

酒酔い運転、無免許運転、故意、自殺などには、見舞金はもらえません。

保育所園児は

町費負担

町内の保育所に通園する園児については、こどもも全員加入することとし、掛金は町費で負担することにしています。

加入推進で各部落まわりの時に保育所園児は加入しないようご注意願います。

（）内の金額は旧見舞金額

等級	死亡又は傷害の程度	金額
1	死亡	80万円（50万円）
2	6月以上の医師の治療を要する傷害	15万円（10万円）
3	3月以上6月未満の医師の治療を要する傷害	7万5千円（5万円）
4	1月以上3月未満の医師の治療を要する傷害	3万円（2万円）
5	7日以上1月未満の医師の治療を要する傷害	1万円（5千円）

健康パトロールカー ニュー「ひまわり」紹介

こんど、このニュー「ひまわり」が保健婦活動の手足として活躍します。

町では町民のみなさんの健康相談、体力づくり、保健衛生事業の指導、講習など保健婦活動を効果的、機動的に実施するため、昭和四十五年からみなさんに親しまれている、ハコ型の「ひまわり」にかわって、このたびホワイトカラーの軽装なスタイルのニュー「ひまわり」を購入しました。

これからみなさんの地区や街角に巡廻いたします。

旧ひまわり号同様、町民のみなさんの健康のアイドルとして、可愛いがってください。

ニュー「ひまわり」には、酸素吸入器や折りたたみ式タンカ、救急処置用具などを常備しています。

川永田向山のテレビ愛媛UHF局

＝3月19日開局・52チャンネル＝

川永田向山（標高二八メートル）に建設を急いでいましたテレビ愛媛のUHF局建設をの要望が多くあり、町としてもテレビ局にお願いし開局となったものです。

三月十五日頃から試験電波を流し、十九日から本格的に開局するわけですが、チャンネルは五十二チャンネルです。このチャンネル数にあわせてごらんになってください。

また、UHF局建設にあたりましては、建設用地を心よく提供いただき順調に工事が進めることができました。紙上より厚くお礼申し上げます。

川永田向山テレビを楽しむことができている月十九日開局されるはこびとなりました。

この川永田向山にはすでにNHKと南海放送テレビの民放であるテレビ愛媛（愛媛放送株式会社）が映らないため、何とか早急にUHF局建設をの要望が多くあり、町としてもテレビ局にお願いし開局となったものです。

三月十五日頃から試験電波を流し、十九日から本格的に開局するわけですが、チャンネルは五十二チャンネルです。このチャンネル数にあわせてごらんになってください。

また、UHF局建設にあたりましては、建設用地を心よく提供いただき順調に工事が進めることができました。紙上より厚くお礼申し上げます。

両局の電波を受けて鮮明な映像で

浄化そうの設置・管理

二月一日から新制度に

浄化そう（水洗便所）による悪臭、放流水による汚れが、大きな社会問題となっていますが、県ではこのたび「し尿浄化そう取扱指導要綱」を制定し、正しい浄化そう設置や維持管理の徹底をはかることとし、設置者はもちろん関係者が守るべき義務事項を強化しました。

一、新しく浄化そうを設置する場合の設置届は、管理センターで事前指導をうけ、さらに市町村長の意見書を添付しなければならない。

二、浄化そう工事の施工は、管理センターに登録された〝浄化そう施工士〟でなければならない。

三、設置後の管理は、専門的知識と技能を必要とするので〝管理技術者〟と委託契約して実施すること。

四、浄化そうの機能を知るため放流水の簡易水質検査を年一回以上実施しなければならない。（これは管理委託契約により管理技術者が代行します）

五、浄化そうを廃止、または譲渡する人は、保健所長に届け出なければならない。

六、法令で定められた放流水質の基準をたもつため年一回以上は浄化そうの清掃を実施すること。

なお、法令で決められた事項を守らない設置者に対しては、改善命令をはじめ、場合によっては使用停止の処分が行われ、また罰金等が課せられることもあります。

町内で現在設置されている家庭等で届け出をしていない場合は、早急に役場生活環境課へ手続きを行なってください。

お互いの社会環境を美しくするため、これらの義務を守り、明るい社会づくりにつとめましょう。

（注）松山市萱町四丁目四番地一
社団法人愛媛県浄化そう管理センター
電話〇八九九―三三―一九六四

生活安定資金を貸付

県では県民生活の安全と福祉の増進を目的として、生活安定資金の資付を行なっています。

この資金は所得の低い人を対象に一時的な所得減や不慮の疾病、災害などによって生じる必要な貸付金で、つぎのように貸付が行なわれます。

資金の種類		貸付限度額	利率	据置期間
生活資金	養金	円 100,000	無利子	6ヶ月
療資	養金	150,000	〃	1年
災資	害金	300,000	〃	1年

償還期間はいずれも三年で、償還方法は月賦、半年賦、年賦でよいことになっています。

この生活安定資金の取扱いは、福祉課で行なっていますのでおたずねください。

「車」に気をつけてね

新入学児の――心がまえ――

今春、あたらしく小学校へ入学されるお子さんをお持ちのご家庭では、入学準備などでお忙しいことと思います。

小学校入学は、お子さんの人生にとって大きなできごとです。ご家庭で心の準備、からだの準備に万全を期しましょう。

用便　手洗いひとりで

○ひとりで着物をぬいだり着たりすることができる。また用便もひとりで。

○雨具やはきもの、絵本、おもちゃのあとかたづけができる。

○ひとりで洗顔、はみがき、手洗いができる。

○ランドセルの中の学用品の出し入れやひとりで背おうことができる。

呼ばれたらはっきり「ハイ」

○名前を呼ばれたら、はっきり、「ハイ」と返事ができる。

○自分の家の住所、保護者、学校名がいえる。

○自分のことを話すときは、「ぼく」「わたし」をつかうことができる。

○日常のあいさつ＝おはよう、さようなら、いってきます、ただいま、いただきます、ごちそうさまなど＝がいえる。

○幼児語を使わないように努めてください。

持ち物に名前を

○眼、鼻、のど、歯などの疾病があったらいまのうちに治しておきましょう。

○学用品や雨具など持ち物全部に学年、名前をはっきりと書いてください。

○交通事故防止のためこどもちゃをつれて歩く時は右側通行、横断のしかたをしっかりおしえておきましょう。

○食、下校の安全な道順をきめておきましょう。

○欠席するときは、理由をメモか電話で連絡するように。

○学校では集団行動が多くなりますので、わがままを通したりするとみんなの迷惑になりますので気をつけてください。

無理におしえない

「まだ、ひらがなが読めない」「百まで数えられない」と心配されるかたがありますが、子どもは、自分の名前が読み書きでき、ものを使って十までの数が正しく数えられるようになっていれば、まず大丈夫です。

むしろ教科の準備よりも心の準備をしておきたいものです。

新入学児童　一三三人

学校名	男	女	計
水ケ浦小	四一〇		一四人
伊方小	三三	二一	五四人
豊之浦小	四	三	七人
九町小	一九	一三	三二人
二見小	四	九	一三人
計	七〇	六三	一三三人

伊方の若人

①職　業　②趣　味
③好みの異性タイプ
④伊方町をどう思いますか
⑤町づくりに対する希望

渡辺喜文さん

須賀　20歳

①自家の商業を手伝っています。
②音楽（特に歌謡曲）を聞くこととドライブを楽しむこと。
③何事においても、ついてきてくれるような人、活発で陽気な人、そして協調性のある人が最高にいいですね。
④多くの自然があり、生活環境がよく住みよい町だと思っています。
⑤町見地区の生活道路や農道網の整備をやってほしい。それに公共施設の建設、たとえば公民館、診療所（何の病気、ケガでも幅広く受診できる機能を有する診療所を是非実現してほしい。

品川春美さん

湊浦　22歳

①大成建設㈱伊方原子力建設工事作業所で事務員として勤務しています。
②旅行と手芸
③健康で人を大切にし、郷土「伊方町」を愛する人。
④静かで、力強く、時代の波に乗って進み行く、将来性のある、すばらしい郷土だと思っています。
⑤自然を残し、昔からの伝統の良さを大切に育て、生かした町づくりを……
また、人情味豊かな、みんなが笑顔で話し合える楽しく、住み良い町になってほしいと思います。

町内一周駅伝大会

湊浦大会新で初優勝

恒例の町内一周駅伝大会が二月十日（建国記念日）二見小学校を午前十時にスタートし大浜臨港線入口を折返し伊方中学校のゴールまで十九・一キロのコースを十区間にわかれ行なわれました。

参加チームは、いままで最多の十六チーム（昨年十五チーム）が出場し、湊浦チームが一時間七分二十五秒の大会新記録で初優勝に輝きました。

また二年連続二位の川永田チームも健闘よく大会タイ記録の一時間七分四十一秒でゴールイン。

ことしの場合、団体で大会新、大会タイ記録がでたほか、十区間のうち四区間に区間新記録がでるなど全体的にレベルアップが目立った大会でした。

チームの編成は小学生二人、中学生三人、高校生または青年二人、青年一人、一般二十七歳から三十五歳まで一人、三十六歳以上一人の十人で、それぞれ健脚を競いました。

当日は絶好の駅伝びよりに恵まれ、沿道には多くの駅伝ファンがつめかけ、力走する選手の背に声援を送り駅伝大会を盛りあげました。

大会史上初の紅一点山下松枝さん（中浦）元気にスタート（6区）

大会の成績（団体、区間賞）はつぎのとおりです。

優勝　湊浦チーム　一時間七分二十五秒（大会新）
二位　川永田チーム　一時間七分四十一秒（大会タイ）
三位　大浜チーム　一時間七分四十五秒
四位　久保チーム　一時間八分三十三秒
五位　仁田之浜チーム　一時間八分四十三秒

○区間賞
一区　竹内　国彦（豊之浦）
二区○明神紀一郎（湊浦）
三区○高田　長光（豊之浦）
四区○田中　茂成（中之浜）
五区　松平　秋生（川永田）
六区　竹内　稔典（豊之浦）
七区○亀井　清弘（仁田之浜）
八区○清家　松春（有寿来）
九区　亀井　浩（仁田之浜）
十区　竹内　文彦（豊之浦）
○印は区間新記録

六位　須賀チーム　一時間九分三十五秒

国民年金の保険料

四月から二、二〇〇円に

四月から国民年金の保険料は、これまでの千四百円から二千二百円にアップされます。

この国民年金は歳をとったり、障害者となったり、あるいは母子世帯になったときなど年金を支給して、加入者の生活の安定をはかるためのものです。

年金額は昭和四十九年一月に大幅引上げられてから年々増額がなされており、昭和五十二年度においても十月に引上げが予定されています。年金額がアップされるにつれて保険料も引上げが必要となるため一カ月につき三千二百円になったものです。

なお附加保険料はいままでと同額の四百円です。

また生活が苦しくて保険料が納められないときは、免除制度を利用してください。免除は本人申請となっており、四月から受付けます。

ながら俳句会

凍てし夜久しき吾子と鍋囲む　奥　城岡ちづる
三代の干支揃いたる家の春　奥　渡辺なみえ
雪消えて落ち椿拾う足重し　奥　岩見あい子
燃え尽す焚火になおも立話　奥　城岡さかえ
冬うららままごとの子が一人増え　奥　菊池あつ子
せせらぎの流れを堰きて落椿　畑　山口あさ子
一株のラン薮藤に春を呼ぶ　加周　平井ちよ子

出かせぎ先からふるさとを思う

久保窪　野岩　男

(一)
殺々畑に秋日映える頃
色良く稔った蜜柑玉
緋のモンペに姉さんかぶり
何処にだしても負けやせぬ
味良い蜜柑と良姫

(二)
山に登れば瀬戸海子和海
よい景色
行こか海原何処までも
海幸求めて男の腕の見せ所
何処に出しても負けやせぬ
味良い蜜柑と伊達男

(三)
四国の端しの一角に
テント灯った文化の火
伊方のシンボル原子力発電所
何処に出しても負けやせぬ
味良い蜜柑と佳なよい伊方

―お　礼―

福岡市昭代町二の三五にお住いで西本工務店を手広く経営されている西本鉄一氏（中浦出身）より二万円。

東京都世田谷区大蔵町一四の七にお住いの渡辺一幸氏（中浦出身）より二千円。

東京都武蔵野市境四の一一の六に住いで三和銀行事務企画部（東京）に勤務されている橋巧氏（奥出身）より三千円。

八幡浜市檜谷にお住いで旅館「若竹荘」を経営されている竹村明善氏（中之浜出身）より五千円。

それぞれ広報編集の費用にとご寄付いただきました。

紙上より厚くお礼申し上げますとともに健康と活躍をお祈り申し上げます。

人

昭和52年1月末現在
世帯数2,561戸（＋8戸）

人口 9,129人（＋21人）｛男4,548人（＋16人）｝｛女4,781人（＋5人）｝

えんむすび

昭和52年1月1日
1月31日

お誕生　おめでとう

昭和52年1月1日
1月31日

保護者　続柄　児名

おくやみ

昭和52年1月1日
1月31日